

(株)日立製作所  
IoT・クラウドサービス事業部  
基盤プロダクツ品質保証部  
(株)日立システムズ

## お客様設定情報記録のお願い

納入いたしましたEP8000 サーバシステムで障害が発生した際、復旧時間を短縮するために、下表のハードウェア設定情報の控えと、サーバシステムの構成を記載した「発注時指定事項書」を大切に保管いただけますようお願い申し上げます。

EP8000 サーバシステムが故障した際、部位によってはハードウェアの設定回復作業が必要になります。基本的には保守員が交換前の設定値を確認して再設定を行いますが、装置が起動できない場合、交換前の設定値を確認することが出来ません。そこで、日頃より下記ハードウェア設定情報について控えおよび、バックアップをしていただけますよう、お願いいたします。

また、納入品に添付しております、「発注時指定事項書」は保守作業時、お客様のシステム構成を知るために重要な書類となります。障害が発生した際は保守員よりバックアップデータと「発注時指定事項書」のご提供をお願いさせていただきますので、万が一に備え大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

### ハードウェア設定情報一覧

No.	ハードウェア設定情報	情報収集方法
1	<b>サービスプロセッサ設定情報</b> サービスプロセッサのネットワーク設定など	サービスプロセッサの設定を変更された際は、変更された項目の設定値を控えてご提供願います。通常、サービスプロセッサの設定は出荷時設定のままご使用ください。オプション追加などで設定が必要な場合はオプションのマニュアルに設定方法が記載されています。
2	<b>ブートデバイス設定</b> ブートデバイスの優先順位やモードの設定値	AIX コマンドの出力結果をデータもしくはプリントアウトしてご提供願います。 ・bootlist -m normal -o LPAR 構成でご使用の場合は、全 LPAR での出力結果をご提供願います
3	<b>プロダクト情報</b> 搭載されている部品の種類、搭載位置、レビジョンなどの情報	AIX コマンドの出力結果をデータもしくはプリントアウトしてご提供願います。 ・lscfg -vp LPAR 構成でご使用の場合は、全 LPAR での出力結果をご提供願います
4	<b>HWMC 設定情報</b> ※1 HWMC とサーバを接続するためのネットワーク設定や HWMC を利用した各種オプションの設定(系切替機構、遠隔電源制御装置、電力消費制御機構、ASSIST 通報機能)	添付の Critical Console Data バックアップ手順を参照し、バックアップデータを保存してご提供願います。

※1 HWMC は HardWare Management Console の略です。

この設定情報は HWMC を接続したシステムでのみ必要になります。

## 商標類

- IBM、AIX、DataStage、HACMP、POWER、POWER7、POWER8、POWER9、PowerHA、SystemMirror は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の登録商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標です。
- UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
- Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- HITACHI, JP1 は、(株)日立製作所の登録商標です。
- Magick Packet は、Advanced Micro Devices, Inc.の登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。